

指定管理者モニタリング評価結果(令和6年度)

施設名 福岡市海づり公園

指定管理者 福岡市漁業協同組合

指定期間 令和6年4月1日～令和11年3月31日

所管課 福岡市農林水産局漁港課

評価項目	評価	評価の概要
1 管理運営方針		・施設の設置目的に沿った運営を行っている。
◎ 基本理念に沿った管理運営	B	
2 実施体制		・管理運営に必要な人材を確保し、業務に必要な知識の習得に向けて職員の指導・育成に努めている。 ・牡蠣小屋や漁協唐泊支所との連携により、海づり公園誕生祭やかき小屋のオープンに併せた収穫祭の開催等、利用者増に向けた取り組みを行っている。
① 要員配置	B	
② 必要な人材の確保・育成	B	
③ 地域やボランティアとの連携	B	
3 予算・決算		・料金収入は当初の見込みを下回ったが、経費縮減により、収入が支出を上回る収支決算となっている。
◎ 当該年度の収支予算及び収支決算	C	
4 維持管理等		・日々の施設点検により、老朽、破損箇所の早期発見に努めるとともに、軽微な場合は迅速に修繕している。 ・安全に海づりを楽しんでもらうため、安全監視員の配置や職員の巡回等により、施設内での事故の防止、安全確保に努めている。 ・施設内に非常通報装置を設置するとともに、海上保安庁と合同で水難訓練を実施する等、危機管理体制を整えている。
① 維持管理	C	
② 危機管理・安全対策	B	
5 事業実施		・ジュニアシニア向けの大会や親子、初心者向けの釣り教室を実施する等、様々な利用者が楽しめるよう工夫を凝らしている。 ・ホームページで日々の釣果状況を更新し、釣り大会等のイベント情報を掲載するとともに、釣具店へのチラシ配布のほか、情報誌、市政だより、LINEやインスタグラム等、様々な媒体を活用し情報発信を行っている。 ・ホームページ等で意見収集を行うとともに、利用者アンケートによりニーズを把握し、アンケート結果を踏まえたイベントを企画する等、サービスの向上に努めている。 ・自主事業として釣具の貸出や自動販売機の設置、売店での軽食、活魚販売、デイキャンプの実施等、利用者の利便性向上を図り集客に努めている。
① 各種事務手続	B	
② 効果的な集客・利用促進	B	
③ 利用者サービスの質の確保・向上	B	
④ 法令順守	C	
6 その他		・釣果対策及び資源保護対策として、稚魚の放流を行っている。 なお、稚魚放流にあたっては、地元保育園を招いて稚魚放流会を実施し、魚との触れ合いや海の大切さを感じてもらう場を提供している。
◎ 環境への配慮	B	
7 財務状況		・財務状況は概ね健全である。
◎ 団体の財務状況	C	
<p>・事業実施にあたっては、年代別の大会や初心者向けの釣り教室等、幅広い市民が楽しめるような工夫を凝らしている。 ・集客、利用促進については、新たにインスタグラムを開始し更なる情報発信に取り組むとともに、釣具の貸出等による利便性向上やアンケート結果を踏まえたイベントの企画により利用者サービスの向上に努めている。 ・維持管理については、事故の未然防止を図るため、安全監視員の配置等により安全監視を徹底する等、子どもも安心して利用できる環境づくりに努めており、「市民に安全で快適な海釣りの場を提供する」という施設の設置目的に沿った適切な管理運営を行っている。 ・危機管理や安全対策については、海上保安庁と合同で水難訓練を実施し、不測の事態にも迅速に対応できる体制の構築に努めている。</p>		

区分	評価基準		
	考え方	目標達成度	
A	非常に優れている	計画を大きく上回る成果を上げている	120%以上
B	優れている	計画を上回る成果を上げている	110%以上120%未満
C	標準	概ね計画どおりの成果を上げている	90%以上110%未満
D	少し劣っている	計画に対し成果がやや不足している	80%以上90%未満
E	劣っている	計画に対し成果が著しく不足している	80%未満

市による総合評価

B